

話題レポート

駐日カタル大使が来白しました

3月18日、駐日カタル国特命全権大使が「しらかわかタルスポーツパーク」などを視察しました。市は、東日本大震災の際「カタルフレンド基金」からの資金援助で、総合運動公園の改修や、アナビススポーツプラザの新設などを行いました。また、本市はカタルの「復興ありがとうホストタウン」に決定しています。



東京2020オリンピック聖火リレー開催

3月27日、同聖火リレーが開催されました。和太鼓演奏やチアリーディングなどが会場を盛り上げる中、市総合運動公園をスタートしました。25人の聖火ランナーは、沿道からの応援を受けながら市内を走り抜けました。最終ランナーを務めた藤田敦史さんは、県南地方の小・中学生サポートランナーとともに、小峰城のゴールまで聖火をつなぎました。



Photo by Tokyo 2020

日本弁理士会との協定締結式

3月30日、日本弁理士会と協定を締結しました。この協定では、市内にある中小企業などの知的財産の権利化・活用に向けた支援を推進し、産業の振興と地域の活性化を図るため、知的財産の普及啓発・人材育成などを行うものです。今後、事業者を対象に知的財産の活用に関するセミナーなどを開催する予定です。



循環バスの新型車両がお披露目されました

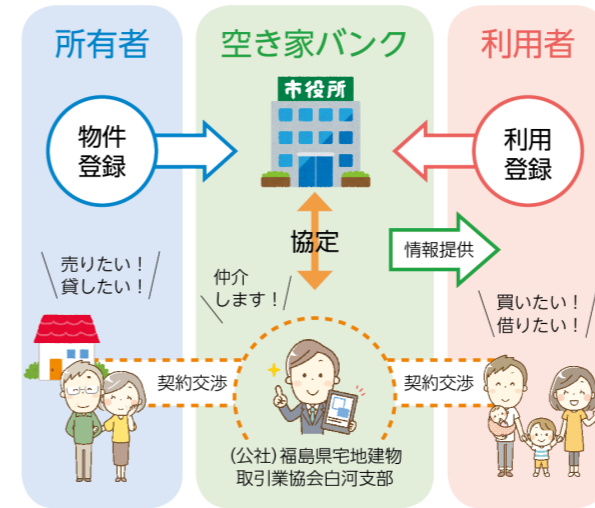
4月6日、市循環バス「こみねっと」の新型車両お披露目式が行われました。同バスは、以前運行していたボンネット車両のイメージを継承したオリジナルデザインで、新型コロナウイルスの感染リスクを軽減するため、十分な換気機能を備えています。白河駅を発着地として、市内を巡る「中循環コース」で運行しています。



お知らせ News 空き家・空き店舗を活用しませんか？

本庁舎まちづくり推進課 内2238

《空き家バンク》  
空き家を売りたい・貸したい所有者と、買いたい・借りたい利用者をマッチングして空き家の流通を図る制度です。



- 登録できる物件  
市内の一戸建て住宅または併用住宅で、居住がなくまたは近く居住されなくなる予定のもの
- 利用方法  
申請書類に必要事項を記入したうえで、まちづくり推進課へ提出してください。申請書類は窓口で配布するほか、市ホームページからもダウンロードできます。

《空家改修等支援事業》  
空き家バンクに登録された物件の改修費および家財処分費を予算の範囲内で補助します。

- 対象 空き家バンクに登録された物件の購入者および賃借者
- ※5年以上定住など、条件があります。
- 補助率 ▷改修費 2分の1 (上限150万円)  
▷家財処分費 定額 (上限額5万円)

《空き店舗バンク》  
中心市街地内の空き店舗をマッチングして空き店舗の流通を図る制度です。

《空き店舗バンクツアー》  
同バンクに登録された物件を紹介するツアーを開催します。中心市街地への出店を検討している方はぜひご参加ください。

- 期日 5月28日(金)
- 集合時間 午後1時30分
- 集合場所 本庁舎1階ホール
- ※事前の申し込みが必要です。
- 申込先 本庁舎まちづくり推進課



お知らせ News ひきこもり相談支援センター「TUNAG〜つなぐ〜」をご利用ください

本庁舎社会福祉課 内2145

市では、ひきこもりがちな方やそのご家族などからのさまざまな相談に応じるとともに、その内容によって適切な支援機関へつなぐ相談窓口を開設しています。

年齢を問わず、市民ならどなたでも無料で利用できますので、悩みや苦しみを抱え込む前に気軽にご相談ください。

- 場所 中町18-1(福)優樹福祉会本部ビル3階
- 開所日 毎週火曜～土曜日/午前9時～午後6時  
※祝日・年末年始を除く
- 問い合わせ先 ☎⑩9696 / FAX⑩9666  
メール tunag-soudan@yuju294.or.jp

お知らせ News ユースプレイス県南をご利用ください

本庁舎社会福祉課 内2145

市では、孤立感や就学・就職、対人関係への悩みなど、社会生活に困難を抱えがちな若者に対し、仲間と楽しく過ごしたり、何かを始めるきっかけを見つけるための居場所を開設しています。若者支援サポーターを配置し、個別相談や各種プログラムを実施していますので、気軽にご相談ください。

- 場所 高山西162-36
- 開所日 毎週水曜・金曜・土曜日/午後1時～5時  
※祝日・年末年始を除く
- 対象 概ね15歳～39歳で未就学・未就労の方
- 利用料 原則無料
- 問い合わせ先 ☎070-2014-9882 ※担当直通